



Nomura Research Institute

2025 年 2 月 12 日

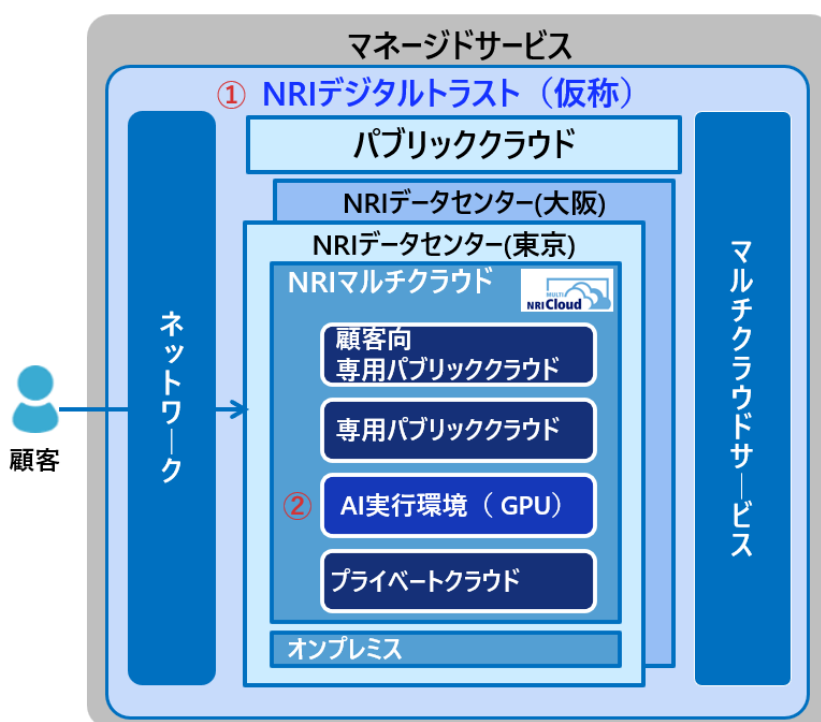
株式会社野村総合研究所

野村総合研究所、マルチクラウド戦略に基づくサービスを拡充し、 顧客企業のガバナンス強化と利便性向上を加速

～トータルセキュリティサービスとデータ主権を確保した AI 実行環境の提供を開始～

株式会社野村総合研究所（以下「NRI」）は、経済安全保障で注目されるデジタル主権¹や金融統制で求められる高度なガバナンスやセキュリティを確保しつつ、企業における DX（デジタルトランスフォーメーション）実現を成功に導く要因の一つである、パブリッククラウドの多様なサービス群の活用最大化を可能とする「マルチクラウド戦略」を推進してきました。このたび、「マルチクラウド戦略」をさらに強化する新サービスの提供を開始します。

図 1：NRI のマルチクラウド戦略 コンセプト概念図



■提供を開始する2つの新サービス

① NRIデジタルトラスト（仮称）

DX推進におけるトータルなセキュリティ対策を可能とし、より安全・安心なクラウド利活用を実現する「NRIデジタルトラスト（仮称）」をNRIセキュアテクノロジーズ株式会社²（以下「NRIセキュア」）と共同で提供を開始します。このサービスは、企業におけるシステムライフサイクル全体でのサイバーセキュリティとサイバーリスクに対するオペレーショナル・レジリエンス（業務の強靭性、復旧力）の確保を目的とし、関連する各種ガイドラインや法規制に準拠するセキュリティ機能をあらかじめ組み込んだプラットフォームサービスとなります。第一弾として、2025年度上期にOracle Alloy³を介して、3コンポーネントの提供を開始し、順次機能を追加していく予定です。

今回提供を開始する3コンポーネントは以下の通りです。機能の詳細については、NRIセキュアのニュースリリース⁴をご覧ください。

A) セキュリティビルトインクラウド

クラウド環境の構成管理や脆弱性管理を統合し、IT基盤構築から運用にいたるまで、法規制遵守を支える高度なセキュリティ対策が組み込まれたクラウド。

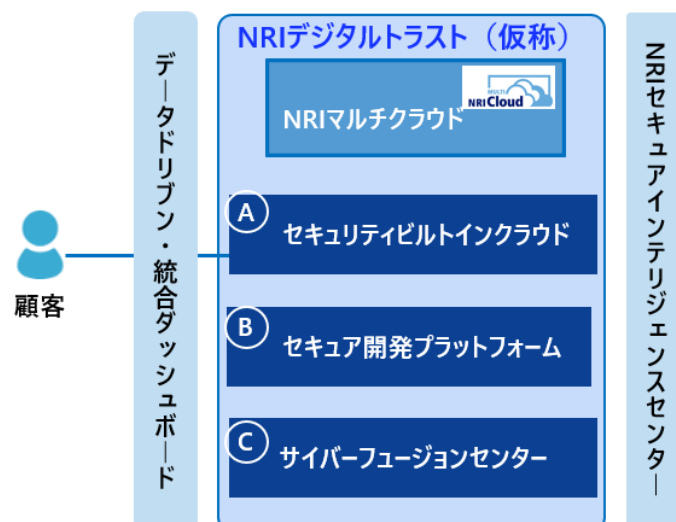
B) セキュア開発プラットフォーム

AIやソフトウェアの開発環境、および開発の各工程に必須のセキュリティ対策（「セキュリティ・バイ・デザイン」）を標準実装したプラットフォーム。

C) サイバーフュージョンセンター

サイバー攻撃や内部不正の24時間365日の監視、および脅威の分析・対応、有事の際の迅速な封じ込めからバックアップデータのリストア（復元）機能などを標準実装したオペレーションセンター。

図2：NRI デジタルトラスト（仮称） コンセプト図



②ハイエンドワークロード向け GPU の導入による AI 実行環境の提供

Oracle Alloy を活用した NRI データセンター内の顧客向専用パブリッククラウド環境⁵に GPU (NVIDIA H100) を導入し、2024 年 12 月より提供を開始しました。

企業における生成 AI の利用や大規模言語モデル (LLM) の開発・活用時において課題となるデータ主権 (データの置き場所) に対応し、自社保有の機密性の高いデータを「閉じた環境」で安全な利用を可能としました。これらのデータを活用した機械学習利用やオープンソースの AI モデルの実行のみならず、フルマネージドな高性能 LLM といった Oracle Cloud Infrastructure (以下「OCI」) が提供している OCI Generative AI サービス⁶活用にも最適な環境となります。特に統制を重視する金融業界向けには「NRI 金融 AI プラットフォーム (仮称)」⁷として提供されます。

なお、2024 年 2 月にサービスインした Oracle Alloy を活用した顧客向専用パブリッククラウドは、2024 年 12 月に NRI のデータセンター (大阪) においても予定通り稼働を開始し、東京と大阪での DR (Disaster Recovery:災害復旧) 運用を可能としています。

NRI は今後もマルチクラウド戦略を推進し、堅牢なクラウド環境を柔軟に活用可能とすることで、顧客企業におけるビジネス価値の拡大に寄与していきます。

オラクル・コーポレーション Oracle Cloud Infrastructure 担当エグゼクティブ・バイス・プレジデント Mahesh Thiagarajan のコメント：

「NRI は、業界の重要な課題に対応するソリューションを提供することで、そのリーダーシップを継続して発揮しています。Oracle Alloy を活用することで、経済安全保障で注目されるデジタル主権や金融統制などの取り組みに寄与します。Oracle Alloy は、NRI のマルチクラウド戦略において重要な役割を果たしており、当社は NRI のビジネス拡大を引き続き支援してまいります。」

※Oracle、Java、MySQL 及び NetSuite は、Oracle Corporation、その子会社及び関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。NetSuite は、クラウド・コンピューティングの新時代を切り開いたクラウド・カンパニーです。

¹ デジタル主権とは、自らのデジタル資産であるデジタルデータやテクノロジー・インフラの管理能力のことで、以下の 3 つからなります。

- ①データ主権：データの所有権、アクセス権、トレーサビリティ、保管場所を確保できること。
- ②オペレーション主権：利用されるサービスにおける人やプロセスの側面に対する透明性を確保できること。
- ③テクノロジー主権：ベンダーの技術的ロックインを回避できること。

² NRI セキュアテクノロジーズ株式会社については次の URL をご参照ください。
<https://www.nri.com/jp/company/map/secure.html>

³ Oracle Alloy は、OCI Dedicated Region と同様の OCI の専用クラウド・ソリューションであり、パートナー企業は、自

社でカスタマイズした独自サービスとともに、人工知能（AI）機能やクラウドネイティブ開発ツールを含む OCI のサービスを顧客企業へ提供することが可能です。

⁴ NRI セキュアのプレスリリースは次の URL をご参照ください。

<https://www.nri-secure.co.jp/news/2025/0212>

⁵ Oracle Alloy を活用した専用パブリッククラウドの導入については、次の URL をご参照ください。

https://www.nri.com/jp/news/info/20240220_1.html

⁶ OCI の AI サービス（OCI Generative AI）については次の URL をご参照ください。

<https://www.oracle.com/jp/artificial-intelligence/ai-services/>

⁷ NRI 金融 AI プラットフォーム（仮称）については、次の URL をご参照ください。

https://www.nri.com/jp/news/newsrelease/20240910_1.html

【お知らせに関するお問い合わせ】

株式会社野村総合研究所 コーポレートコミュニケーション部 弓野、梅澤

TEL：03-5877-7100 E-mail：kouhou@nri.co.jp

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社野村総合研究所 マネージドサービス推進部

E-mail：nri_multi_cloud@nri.co.jp